

大型トラックのアクスルシャフトのリコールについて

平成 21年8月25日

リコール届出番号2363

平成21年8月25日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- アクスルシャフトの熱処理が不適切なため、強度が不足しているものがあります。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、当該シャフトが折損し、走行不能となるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、アクスルシャフトを良品と交換します。

3. 対象車両

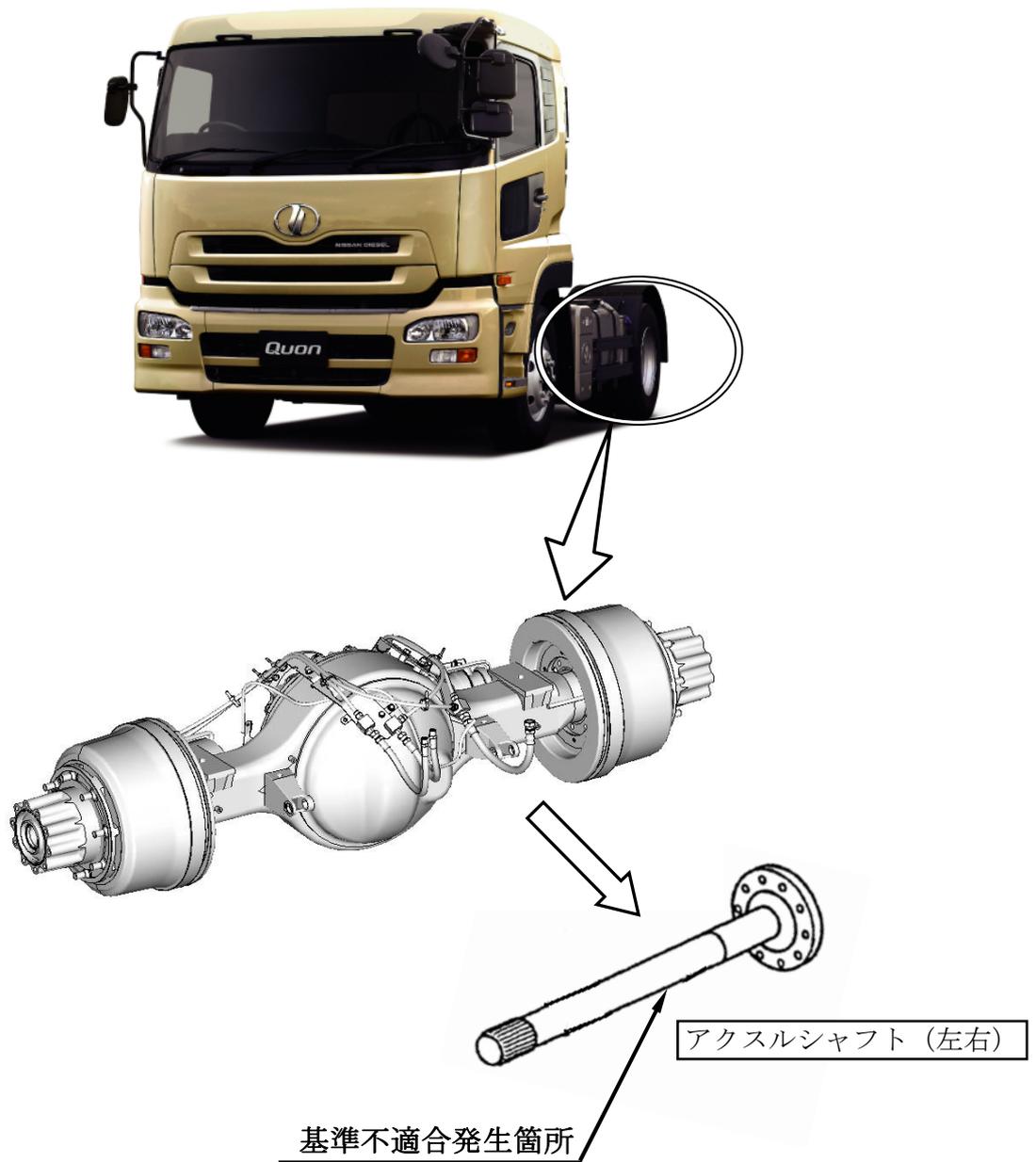
- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
ADG-GK4XAB	GK4XAB-20179～GK4XAB-20240 平成19年 1月31日～平成19年 2月15日	28
ADG-GK4XAD	GK4XAD-20005～GK4XAD-20025 平成19年 1月30日～平成19年 2月12日	11
ADG-GK4XLB	GK4XLB-20010～GK4XLB-20013 平成19年 2月 2日～平成19年 2月 8日	3
計3型式	製作期間の全体の範囲 平成19年1月30日～平成19年2月15日	合計42台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

改善箇所説明図



アクスルシャフトの熱処理が不適切なため、強度が低下しているものがある。
そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、当該シャフトが折損し、走行
不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、アクスルシャフトを良品と交換する。

注: 内は交換部品を示す。

識別: アクスルシャフトのフランジ部に、白色ペイントを塗布する。